

保健体育科学習指導案（略案）

呉市立広南中学校
指導者 佐伯 育伸

- 1 日 時 令和元年9月18日（水曜日） 第2校時
- 2 学年・学級 第8学年A組（男子10名 女子7名 計17名）
- 3 単 元 名（本時） 自然災害による傷害の防止
- 4 本時のねらい 自宅にいる時に南海巨大トラフ地震が起きた。その時の備えについて考えることができる。
・教科の評価の観点……『知識・技能』 ・資質・能力【情報収集・判断】
- 5 学習の流れ

	学習活動	児童・生徒の活動（形態を含む） 指導上の留意点（・）	評価規準 【資質・能力】
導 入 (10分)	○前時の振り返りを行う。	居住地域に分けてグループ分け。 共感	
課題意識を持つ	質問 南海トラフ巨大地震が起きる想定で、地震発生への備えについてと地震が発生し、家から避難場所に避難するまでの行動について考えよう。		
	予習課題返却 ワークシート配布		
	めあて：自宅にいる時に南海トラフ地震が起きた。その時の備えについて考えることができる。		
展 開 (30分)	○避難への備え 非常時持ち出し品は準備している？ 寝ている所は安全か？ ○家から避難場所への移動 情報収集の方法は？必要な情報は？ 情報の種類は？ ICT一斉 (発問)あなたの家から避難場所への避難経路は？安全の確保は？	共感 話型 予習課題を使う 予習課題より情報を共有し合って、自分の状況を考え、発表できる。 各自の地図を基に避難場所までの避難経路をグループ毎に作成。Ipadで提示、発表	教科の評価の観点 『知識・技能』 【資質・能力】 情報収集・判断 (ワークシート)
終 末 (10分)	○（振り返り）仲間と交流して災害への備えの評価は？その理由は？	災害に対する自分の備えは100点満点中、何点ですか。その理由は・・・	
学習過程を振り返る	まとめ：南海トラフ地震発生時に適切な行動をとるためには情報収集、準備と判断がかなり重要。		
	付け加え…「自分だけは大丈夫という心理（正常性バイアス）」「みんなが逃げないという心理（集団同調性バイアス）」には注意。準備した上で適切な行動が必要です。1つの判断ミスが命に関わる重大な危険とな		
	・最終課題を提示する。 まとまった期間、避難所で過ごす時の過ごしやすい避難所とは？その中で自分のできることは？	教科書 P76～77 を参考にして、自分で調べてまとめる。	【情報収集・判断】 (予習課題)

教科の見方・考え方（本時）：集めた情報をもとに災害に対する準備と適切な判断が傷害の防止につながることを学ぶ。

※ 防災携帯マニュアルを持参させる。